荒井里桜（ヴァイオリン）Rio Arai, violin

1999年東京都出身。東京藝術大学音楽学部を特待奨学生として在籍したのち、首席卒業。ローザンヌ高等音楽院卒業。

第15回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第87回日本音楽コンクールバイオリン部門第1位。第20回ハチャトゥリアン国際コンクール第3位及びシューベルト・インタープリテーション特別賞を受賞。

NHK響、読売日響、ローザンヌシンフォニエッタ、アルメニア国立響、マカオ管、東京響、東京フィル、新日本フィル、東京シティ・フィルハーモニック管、群馬響、関西フィル、大阪響、大阪フィル、セントラル愛知響、仙台フィル、日本フィル、神奈川フィル、藝大フィル等と共演。題名のない音楽会、NHKをはじめ、ラジオやメディアへも多数出演。

2023、2024年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

高崎芸術劇場T Shotシリーズより、デビュー盤「RIO ARAI in Concert」をリリース。

現在の使用楽器は、(株)日本ヴァイオリンより貸与の1837年製"J.F.Pressenda"。

これまでにジェラール・プーレ、永峰高志、澤和樹、山崎貴子、堀正文、玉井菜採、ジャニーヌ・ヤンセンの各氏に師事。